

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍もあり、定期的な避難訓練の実施が出来ていない。	夜間想定訓練を3か月に一回おこなう。水害訓練を年1回実施する	①夜間想定訓練(7月、10月、1月、3月)各ユニットを出火想定で避難時間の想定と利用者の避難機能を確認する。 ②水害訓練に関しては、近くの川の水が上がった事を想定し、法人内の他施設までの避難誘導をおこない、災害時のルートや誘導の時間を確認する。	8ヶ月
2	23	利用者の暮らしの要望や言葉を記録に残す事は続けているが、共有しチームでの支援に活かせていない事が多い。	1か月に1回会議をおこない、入居者の要望や言葉をチームで共有し、入居者の希望を実現できるようにしていく	①CW会議の中で、本人の困りごとだけではなく、本人の言葉や気持ちを考えて行ったり、振り返りをしていく。(可視化できるようセンター方式を使い本人の言葉を集めていく) ②実現可能な事を話会いながら日々の支援の中で実践する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。